

久光製薬のCSR

《企業使命と経営理念》

「サロンパス®」に代表される経皮鎮痛消炎剤は、「貼る」ことで痛みやコリを治療する医薬品として1903年の「朝日万金膏」発売以来、多くのお客さまにご愛用いただいています。

私たちは、もっと多くのお客さまに「貼って手当てすることの良さをお伝えしたい」「貼って手当てすることに驚きと、安らぎと、感動があることをお伝えしたい」という願いを「サロンパシィ®」(Salonpathy®)という言葉に託し、世界に誇るTDDS製剤をはじめとする貼付剤の創薬と製剤技術の向上に集中してまいりました。

これからも、「貼って手当てすることの良さを伝える」ことを私たちの企業使命とし、「世界の人々のQOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)向上を目指す」ことを経営理念と定め、「貼る治療文化」を世界へ広げてまいります。

CSRの考え方

久光製薬の事業活動は、お客さま、地域社会の皆さま、株主・投資家の皆さま、従業員など多くの社会の方々を支えられています。こうした皆さまの信頼こそが、当社が企業としての使命を果たし、持続的に成長を遂げていくための基盤であると考えています。また、事業活動を継続していくためには、自然環境の安定とそこから得られる生態系サービスの維持も重要であると認識しています。

久光製薬は、より豊かな社会の発展と地球環境保全のために、国内外の多様なステークホルダーを尊重し、当社に求められる責任と社会貢献に対し誠意をもって活動してまいります。

生態系サービス：生態系から提供される原材料や食料、洪水調整機能やレクリエーション機能など

CSRの重点テーマ

選定方法：ISO26000の「関連する行動および期待」を基準に、ステークホルダーにとって重要な課題、当社にとっての重要課題を検証し、活動を推進すべき8テーマを選定しました。

活動方法：CSR推進委員で構成する複数のワーキンググループが推進役となり、関係部門と協働で重点テーマを推進しました。

活動結果：2014年度は、障がい者雇用率の達成、輸送時のCO₂排出抑制などで成果が得られましたが、環境配慮型製品の開発などは検討段階に留まりました。その他のテーマに関しては、まだ取り組むべき課題が残りました。

今後の重点テーマ

グローバルCSRの推進

海外子会社におけるCSR活動の推進を継続する。各事業所の2015年度事業計画にCSR活動を取り入れ実践する。

二酸化炭素の削減

エネルギー使用の合理化および電気使用の平準化を行い、二酸化炭素の排出抑制に努める。また、輸送時の二酸化炭素排出抑制に取り組む。

生物多様性の保全

生物多様性の保全に取り組む事業活動を評価し、影響の抑制に努める。積極的な保全活動として、絶滅危惧種の保護や植樹活動を行う。

CSR調達の推進

原材料の製造過程を現地調査し、環境への影響、労働状況などの確認を行う。また、サプライヤーと協働で、CSRの啓発を行う。

公平な雇用の実践

障がい者雇用率の増加に努める。また、障がい者の立場に立った職場環境の改善を推進する。

労働安全衛生の推進

社内規定に基づき、安全衛生活動を推進する。労災「0」を目指し、リスクアセスメントの実施と、危険箇所の改善に努める。

環境配慮型製品の開発

製造過程で使用する溶媒の使用量や処理方法を見直し、環境負荷の低減に努める。また、包装材などの素材を見直し、ライフサイクルを通じた環境負荷低減に努める。

ステークホルダーエンゲージメント

NPO・市民団体や学生と、社会貢献活動をテーマとしたダイアログ(対話)を行う。ダイアログで明らかとなった課題を活動に反映させる。







ステークホルダー

久光製薬は、企業市民としての責任だけでなく、医薬品にかかわる事業を行う組織として大きな社会的責任を持っています。

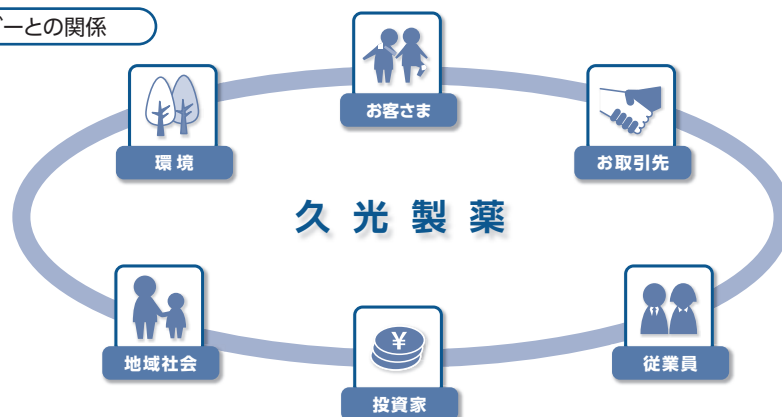
医療関係者や薬事行政当局とのかかわりでは、単なるコミュニケーションにとどまらず特段の配慮と責任が生じます。商品・サービスをご利用いただくお客さまに対しては、消費者というだけでなく患者さんとしての側面もあり、信頼が得られる十分な配慮と良好な関係が必要になります。また、社会的基盤である地域社会、国際社会や自然環境に対しても企業市民としての社会的責任があります。

久光製薬は、このような関係と責任を認識し、安心してお使いいただける医薬品の提供を通じて、すべての地球市民が安心・安全に暮らせるように努めてまいります。

久光製薬のステークホルダー

 お客さま	商品・サービスをご利用いただくお客さまは、消費者というだけでなく患者さんとしての側面も持っており、信頼が得られる十分な配慮と良好な関係が必要と考えています。
 お取引先	医薬品の製造には、国内外から原材料を安定的に入手し、高い品質を保つことが重要です。生産現場における環境への配慮や労働者の管理など多様な社会的要請に応えられるようお取引先と信頼関係を構築していきます。
 従業員	従業員は重要なステークホルダーです。さまざまな能力や役割を持った多様な人材を活かして事業活動を行う必要があります。そのためには、雇用にかかわる課題や教育・啓発、福利厚生、さらには従業員の生活基盤にまで配慮したマネジメントが必要と考えています。
 投資家	当社は国内市場に上場し、多くの株主・投資家の皆さまと関係を持っています。適正な利益配分と透明性のある経営に努めることを最低限の義務とし、適正かつタイムリーな情報開示によって、当社の経営および事業活動をご理解いただけるよう努めてまいります。
 地域社会	当社は国内外の多くの拠点で事業活動を行っています。事業を行う地域の住民の皆さまと良好な関係を保つこと、地域社会の一員として当該地域の発展に努めることなど積極的に取り組む必要があると考えています。
 環境	すべてのステークホルダーにとって生存の前提となるのが地球環境です。生活環境や資源、エネルギーなど地球環境への配慮は最低限の責任であり、将来社会に対する責任でもあります。多様な生態系が担保された地球環境を守り、必要な場合は復元に努めることが大切であると考えています。

多様なステークホルダーとの関係



■ ステークホルダーエンゲージメント

■ NPOダイアログ

久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部の贈呈式に参加された市民団体やNPOの方々から「活動する上での課題」や「要望」などについてお話を伺いました。限られた時間でしたが、活動資金やサポーターの確保、広報の問題など企業では気が付かない課題や活動上の悩みなどをお聞かせいただきました。

久光製薬が持つ専門技術や、人的資源を使って支援できることも数多くあり、当ダイアログでのご意見は今後の当社の社会貢献活動の参考となりました。

- ・ イベントも公的施設を使用することが多いので、活動場所を確保するのが大変。
- ・ 活動資金のために販売しているカレンダー・グッズを置かせてもらえる場所やネットワークがほしい。
- ・ 子どもの本離れが叫ばれている。大人にもっと理解してもらう必要がある。
- ・ 次の世代を担ってくれる若い人材がほしい。



NPOや市民団体の皆さまとのダイアログでは、さまざまなお意見をいただきました

■ 学生ダイアログ

当社のCSR報告書に第三者意見を執筆していただいた中部大学・牧野英克教室の学生さんとダイアログを行い、医薬品企業に対して望むこと、当社の取り組みやCSR報告書に対してどのように感じているかお聞きしました。

このダイアログを通じ、一般消費者でもある大学生が持つ薬に対するイメージや医薬品企業に望むことを知ることができました。また、CSR報告書を分かりやすくするための工夫やヒントも得ることができました。

- ・ 薬の情報は専門家でない限り完全に理解することは難しい。市販薬を買うときには薬に対する評価だけではなく、企業に対する信頼も合わせて判断している。企業で働く一人ひとりの倫理性が感じられるような信頼醸成に取り組んでほしい。
- ・ 久光製薬が設定する取り組みやリスクなどに関して、第三者の意見など客観性を持った記事がもっと報告書にあると、より信頼性が高まると思います。

エンゲージメント：かかわり



文化事業・CSR推進室
室長 森崎 亜紀子

これまでは総務部門で主に社会貢献のプログラムなどを担当してきました。社外の方と関わることも多く、ステークホルダーとの協力がさまざまな活動の上で重要であることを強く意識してきました。

今年から、新組織となった文化事業・CSR推進室で仕事をしていますが、社内におけるすべての業務をCSRの観点で再構築し、新たな価値を見出すという役割と社外のステークホルダーとの関係の中で相互理解を図る役割という2つの大

きな目的があると感じています。国際的なガイドラインを含めた、ステークホルダーからの要請を業務の中にかに効率的に取り入れていくのが大きな課題と考えています。ガバナンス・コード、スチュワードシップ・コードなど国内でもESGを統合した企業評価の傾向が強くなってきており、これらに着実に対応し、久光製薬への信頼感を醸成していくことも文化事業・CSR推進室の重要な役割と考えます。

当部署は、中長期の観点から久光製薬の将来を考える重要な機能を担っています。社内の調整、ステークホルダーとの関係構築を含め着実な進展を積極的に図っていききたいと思います。

ESG：環境、社会、ガバナンスの略称